

支援ノウハウの更なる向上に向けた取組事例の情報共有

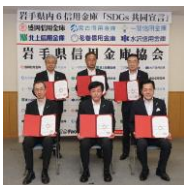
新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や、原材料・エネルギー価格の高騰で厳しい経営環境にある中小企業の課題解決に向けた取組事例について、取組みの端緒や実施プロセス、現場から得られた「気づき」などを共有し、支援の実効性を高めるための連携や、支援ノウハウ向上に向けた取組みを後押しするため、岩手県内6信金による『事例研究会』を開催

岩手県内の信用金庫

- 岩手県内6信用金庫は、経済、社会、環境の各分野で連携し、地域の特性を生かした取組みを進めている



県内 6信金が
SDGs共同宣言
を公表
2020年6月15日



支援の更なる向上に向けた意見

～ 関係機関との意見交換を通じて得られた声

- これまでの資金繰り支援や補助金の申請サポートから、本業支援にどう繋げていくかが重要
- 事業者の規模や特性に応じた「プッシュ型」の支援を展開する必要
- 支援ノウハウ向上に向けた人材育成も大きな課題



岩手県内6信用金庫による事業者支援の向上に向けた『事例研究会』の開催（リモート）

- 事業者の課題解決に向けた特徴的な取組みについて、企画担当者や実務担当者がプレゼンテーションを行い、出席者間で意見交換
- 必要に応じ、事業者支援に関する公的支援策や、有識者によるプレゼンテーション等を通じた情報提供の機会を設ける

- 主催：東北財務局盛岡財務事務所
- 協力：岩手県商工労働観光部経営支援課、東北経済産業局
- 参加：岩手県内6信用金庫
- オブザーバー：日本政策金融公庫盛岡支店、岩手県信用保証協会



研究会のポイント

- ✓ 単なる事例発表にとどまらず、取組みに至った背景、実施プロセス、取組みを通じて得られた成果や課題(気づき)にフォーカス
- ✓ 各参加者は、研究会の結果を各々の組織にも還元

事例研究会(第3回)の様様

開催日時：令和5年3月17日(金) 14時00分～15時30分

令和4年度・最終回となる第3回目の研究会では、宮古信金から『震災からの復興における事業者支援連携の取組み』について、水沢信金から『事業者の課題解決に向けた取組み』についてプレゼン頂き、オブザーバーや協力機関の参加者も交え、活発な意見交換が展開されました



事例研究会(第3回)の様様①(メイン会場)



事例研究会(第3回)の様様②(会場バックベンチ)